

科目名		学科／学年	年度／時期	授業形態
関連実技理論		トータルビューティ学科／1年	2024／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	30回	2単位（30時間）	必須	
授業の概要				
エステティックはさまざまな分野と関連しており、それらの施術について知識・技術を得ることで、お客様を美しく健康に導くために多角的なアプローチができるようになる。 前期ではメイク・ネイルについての基礎知識を学び、後期では学生の進路によって学ぶ科目を選択する。 【メイク・ネイル】メイクでは、メイクの基礎や色彩について、ネイルでは、爪の構造やネイルの技術体系などについて学習する。 【脱毛】脱毛では、発毛のメカニズムなど脱毛の基礎知識を身につける。				
授業終了時の到達目標				
セラピストとして必要な基礎知識についての知識を幅広く身につける。 メイクでは、より顔色にあった色選びができるよう色彩についても学び、モデルに合わせて選択できるようになる。 ネイルでは、ネイリスト検定合格を目指し、ネイルケアの流れから爪についての基礎知識を身につける。 発毛のメカニズムを学び、解剖生理学・皮膚科学で学んだ内容とひもづけることで、より技術に対し理解を深める。				
回	テーマ		内 容	
1～3	関連実技理論Ⅰ（メイク・ネイル）①		メイクアップの目的、歴史、技術体系、顔や皮膚の構造、化粧品の基礎知識 テキスト：ソワンエステティック技術Ⅲ p6～69	
4～6	関連実技理論Ⅰ（メイク・ネイル）②		ネイルケアの用具・用材について テキスト：ソワンエステティック技術Ⅳ p86～93	
7～9	関連実技理論Ⅰ（メイク・ネイル）③		ネイルケアの流れ テキスト：ソワンエステティック技術Ⅳ p94～106	
10～12	関連実技理論Ⅰ（メイク・ネイル）④		爪の形、爪の構造 テキスト：ソワンエステティック技術Ⅳ p18～21、97～98	
13～15	関連実技理論Ⅰ（メイク・ネイル）⑤		フットケア テキスト：ソワンエステティック技術Ⅳ p107～113	
16～18	【BT】関連実技理論Ⅰ（脱毛）① 【BA】関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑥		【BT】関連実技理論Ⅰ（脱毛）① テキスト：美容電気脱毛学 p.13～29 毛髪学概論復習 p.84～100 脱毛の原理と特徴 【BA】関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑥ テキスト：ソワンエステティック技術Ⅲ p.72～88	
19～21	【BT】関連実技理論Ⅰ（脱毛）② 【BA】関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑦		【BT】関連実技理論Ⅰ（脱毛）② テキスト：美容電気脱毛学 p.101～118 使用器具・脱毛実技の基礎知識 【BA】関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑦ テキスト：ソワンエステティック技術Ⅲ p.89～111	
22～24	【BT】関連実技理論Ⅰ（脱毛）③ 【BA】関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑧		【BT】関連実技理論Ⅰ（脱毛）③ テキスト：美容電気脱毛学 p.119～134 美容電気脱毛（ブレンダー脱毛法）の実際① 【BA】関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑧ テキスト：ソワンエステティック技術Ⅲ p.112～120	

回	テ ー マ	内 容		
25～ 27	【BT】 関連実技理論Ⅰ（脱毛）④ 【BA】 関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑨	【BT】 関連実技理論Ⅰ（脱毛）④ テキスト：美容電気脱毛学 p.119～134 美容電気脱毛（ブレンダー脱毛法）の実際② 【BA】 関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑨ テキスト：ソワンエステティック技術Ⅳ p.86～112		
28～ 30	【BT】 関連実技理論Ⅰ（脱毛）⑤ 【BA】 関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑩	【BT】 関連実技理論Ⅰ（脱毛）⑤ テキスト：美容電気脱毛学 p.135～140 美容電気脱毛の有効性と安全性、まとめ 【BA】 関連実技理論Ⅰ（メイク、ネイル）⑩ テキスト：ソワンエステティック技術Ⅳ p.86～112		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック技術Ⅲ ・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック技術Ⅳ ・日本スパ・ウエルネス協会 美容電気脱毛学 ・筆記用具		期末試験	75.0%	・考査点（定期試験）70点、平常点30点（昼間試験、出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う。 ・評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。 ・考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。 ・出席率90%以下の場合、成績評価の対象外となるので注意すること。 ・担当講師の指示に従い、事前準備を整えること。
		出席率	10.0%	
		授業態度	10.0%	
		小テスト	5.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
関連実技理論		トータルビューティ学科／2年	2026／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	30回	2単位（30時間）	必須	
授 業 の 概 要				
ダイエット・ボディメイキングを行う上で把握しなければならない、顧客の現状を正しく測定、把握する方法を学ぶとともに、美容痩身理論で学んだコンサルテーションの知識をもとに、シートの作成や実践練習を行う。メイク・ネイルについての基礎理論を復習し、より上級な知識を学ぶ。また、資格試験合格に向けコンサルテーションシート作成や模擬試験を行う。				
授業終了時の到達目標				
迅速丁寧にボディチェックが行えるようにするとともに、顧客に合ったダイエット計画が立てられるようにする。美容痩身学で学んだ知識をもとに、適切なコンサルテーションシートが作成できるようにする。メイク・ネイルについて1年次の復習を行うことでより知識を定着させ、さらに専門的な内容を身につけ技術・知識の向上を図り、上級資格試験に対応できる人材となる。				
回	テ ー マ	内 容		
1～ 3	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（痩身応用理論）(DA対策)① 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）(BA対策)①		
4～ 6	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（痩身応用理論）(DA対策)② 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）(BA対策)②		
7～ 9	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（痩身応用理論）(DA対策)③ 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）(BA対策)③		
10～ 12	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（痩身応用理論）(DA対策)④ 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）(BA対策)④		
13～ 15	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（痩身応用理論）(DA対策)⑤ 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）(BA対策)⑤		
16～ 18	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（ボディメイキング・ヨガ・ストレッチ）① 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）⑥		
19～ 21	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（ボディメイキング・ヨガ・ストレッチ）② 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）⑦		
22～ 24	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（ボディメイキング・ヨガ・ストレッチ）③ 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）⑧		
25～ 27	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（ボディメイキング・ヨガ・ストレッチ）④ 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）⑨		
28～ 30	関連実技理論	【BT】 関連実技理論Ⅱ（ボディメイキング・ヨガ・ストレッチ）⑤ 【BA】 関連実技理論Ⅲ（メイク、ネイル）⑩		

回	テ　　マ	内　　　容		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
協会　美容痩身学 チ】　　日本スパ・ウエルネス協会　スパセラピー (BA) 【メイク・ネイル】　日本スパ・ウエルネス協会　ソワンエステティック技術Ⅲ、Ⅳ ipad、筆記用具	(BT) 【痩身応用理論】 日本スパ・ウエルネス	期末試験	75.0%	・ 考查点（定期試験）70点、平常点30点（中間試験、出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う。 ・ 評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。 ・ 考查は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。 ・ 出席率90%以下の場合は、成績評価の対象外となるので注意すること。 ・ 担当講師の指示に従い、事前準備を整えること。
		出席率	10.0%	
		授業態度	10.0%	
		小テスト	5.0%	